

豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画  
寺坂小学校区 住民向け説明会 意見交換・発言要旨等

- 開催日 2022年10月27日(金) 19:30~20:40
- 会場 寺坂地区コミュニティセンター 多目的ホール
- 出席者 参加者 27名  
教育委員会 7名
- 質疑・意見交換(要旨)

意見・質問	回 答
<p>一昨日、姫路市のある町で特認校の認定を教育委員会がしたという新聞発表があった。市内でも五荘小などマンモス校がある。先ほど、(各学年)20人が適正規模だと説明があったが、それ以外の子どもたちが本当にそこで満足に教育を受けているのかという保護者もいると思う。だから、そういった子どもたちのためにも特認校として小規模の学校、例えば寺坂小学校に入学できるというような検討はされたのかどうかお尋ねしたい。</p>	<p>小規模特認校について、審議会の中で適正化を図るための方法のひとつとして検討をしていただいた。小規模特認校とは、その校区の子どもたちはそのまま、他の学校区から希望があれば通学を認めるという制度である。基本的には保護者送迎で、市がスクールバスを出すことはない。まず通学のためのハードルが高い、保護者の負担が大きい、ということがある。また、もう一つに、特色のある教育を地域ぐるみで取り組む必要があり、地域の協力が必要不可欠となる。全国的に調査した論文があるが、実施している自治体のうち3分の1程度しか児童が増えていない。児童が増えても、複式学級の解消までには至っていないところもある。また、児童が増えている自治体では、大都市や人口密集地が近隣にある、小規模特認校については山間部にあるとか、自然環境に恵まれたところにあるなど、立地環境に差がかなりないと、興味をもってその学校に来てもらえるまでにはならない。審議会では、地域の負担が大きいことや、豊岡の地理的にはそこまでの差はないということで、小規模特認校の制度導入については難しいのではないかと結論となった。</p> <p>ただ、ご存じかもしれないが、八代小学校で小規模特認校について要望書がでてきて検討をしている。八代地区でも同様の説明をしたが、地区で検討したいということで、現在、具体的に校区外から来てもらえるような魅力のある教育とはどのようなことができるのかにつ</p>

意見・質問	回 答
	<p>いて検討をしていただいている最中である。教育委員会としても、一方的に統合を進めことはせず、まずは地域で検討いただき、一緒に相談しながら検討を進めている状況である。</p> <p>他の自治体を見ても、一つの市に2つの小規模特認校があるところは、ほとんどの場合はうまくいっていない状況にあるので、そういったところも含めて慎重に考えてないといけない。ハードルは高いものと思っている。</p>
<p>先陣を切って隣の養父市でされている。その結果はどうなっているのか。情報はあるのか。</p>	<p>養父市には、小規模特認校を導入している学校があるが、今年は複式学級ができてきている状況である。視察にも行ったが、小規模特認校を導入するのは課題が大きいものと考えている。</p>
<p>保護者の立場から感じているのは、福住小学校とは対等な立場で合併するという考えで今、物事を進めているが、福住小学校側の意見とか、何か話し合いとか、意向とかというのは、あるのか。</p>	<p>計画ができた段階で学校には福住小と寺坂小の再編について伝えている。児童数の減少により、複式学級が生じているのは寺坂小学校であるので、まずは寺坂小学校の意向を確認しないと、福住小学校へ話をしにくいというところもある。情報提供しているが、具体的な時期であるとか、寺坂小学校の具体的な動きについてはまだ伝えていない状況である。</p> <p>統合に向けて進もうとなった時には、当然、福住小学校も一緒になって考えていく必要がある。学校行事や制服等の取扱いなど情報交換しながら進めていかないといけないので、それについては、一定の方向性が出れば、教育委員会も福住小学校へ働きかけをしていきたいと思っている。</p>
<p>2024年度の統合の計画となっているが、コロナ禍もあってなかなか説明会も遅れたりや、予想よりずれ込んでいると思うが、現時点からはじめて2024年度に統合は可能であるのか。</p>	<p>これまでの統合では、例えば、年度末に要望書がでてきて、年度が変わってすぐに統合準備委員会を立ち上げて、約1年の検討期間でできている。</p> <p>現時点では、2024年度が不可能だとは思っていないが、通学方法などまずは皆さんがどのようなことを課題として考えているのかを聞かせていただきたいと思っている。</p>

意見・質問	回 答
<p>資料にもあったように、PTA保護者の意見としては、統合の枠組みであるとか、統合の時期であるとか、様々な意見が出ている。今、PTAとして方向性を決めるために意見交換や、協議をしている最中である。校区の皆さんにもそのあたりをご理解いただきたいと思っている。</p> <p>一点質問だが、保護者の意見の中に、仮に統合を進めるという段階になった時に、校名であるとか、校歌であるとかを新しく考えてほしいといった意見がある。そのような意見を合意書の中に入れた場合、もちろん統合先の学校の意見も当然あると思うが、市としてはどのような形で決めるのかを伺いたい。校名であるとか、場所については、市で決定すると伺っているが、意見が食い違った場合、どのようなプロセスで決定されるのかを伺いたい。</p>	<p>今、いろいろなところで統合の話を進めている。例えば、竹野では今年度、3校が統合して、その先に小中一貫校を目指すため、竹野小学校の校名、校歌、校章を触らずに、合わせたという経緯がある。</p> <p>市としても、統合の間隔が近いということやその地域の学校の歴史などいろいろなことがあるため、なかなか相手側の地域の理解が難しいことがあると思っている。間隔が短くなると、校章を考えたり、校歌を考えたりということが、わずかな期間で変わってしまうということは、予算も関わってくるので、そこは大きな課題であると考えている。</p> <p>それから、現在、統合の話を進めている合橋小と高橋小では、高橋小からも今のような話をいただき、校名はどうかとか、校歌の話もあった。同じように近い将来に但東地域で1校にという計画としているため、そこで予算をかけて、地域の方々にもご苦労いただいたものがわずかな期間で変わってしまうことがあると、課題であるため、結果として合橋小に合わせる事となった。</p> <p>出石地域でもご意見をいただいているが、近い将来になるかどうかは分からないが、将来に1校という形が見えながら、今、お互いの学校名を残したいと思われる中で、教育委員会としても答えが難しいところがあるが、先を見据えたり、予算であったり、子どもたちにかける部分は非常に大切に考えたいと思っているため、お互いの地区にご理解をいただきながら、慎重に進めていきたいと思っている。明確な答えになっていないかもしれないが、そのような背景もあり、実際に手続き上では時間もかかり、コストもかかる。小規模な中で教育を受ける子どもたちのことを考えると、より早く対応することが良いと考えているため、ご理解を求めていく必要もあるか</p>

意見・質問	回 答
<p>出石で1校については、かなり時間がかかると、今から始めたとしても先日の説明会の中で、8年～10年が最低でもかかるという話も伺った。竹野や但東の状況とは違うのかと思うので、もしそのような意見が出た場合には十分に検討していただきたいと思う。</p>	<p>と知っている。 (ご意見として参考にさせていただく)</p>
<p>地域あつての学校、もう一つは、学校あつての地域、そういった相互関係がこの寺坂小学校区についてもずっと育まれてきた。そういった中で地域の方々が一緒になって子どもたちと本当に仲良く、PTA奉仕活動にしても協力体制が強い地域だと私も経験してきた。そういった中で確かに子どもの減少が著しいことになっている。この10月1日現在で出石地域の0歳から5歳児の子どもの数が300人である。これがこのまま5年続いたら大変なことになってきそうな気がする。今年、生まれた子は、10月1日現在で弘道校区で11人、小坂・小野で4人、寺坂校区は0人である。そういった状況で本当に厳しいことは承知している。今この話を聞く中で、ご承知のとおり昭和58年だったか、この小学校が新しく改築した。その時に、統廃合の課題があったが、旧出石町が提案したものが、3校案であった。福住・寺坂、小坂・小野、弘道というもの。その当時は、150人の児童、幼稚園児がいて、校区全体で存続してほしいという願いで現在に至っている経過である。それがまたしても、こういった事態になったのだと寂しい思いがしている。けれども、これも奈佐や竹野、それから先ほど説明があった静修もその検討がされている。それを聞く中で、非常に厳しい状況になっているのだとつくづく感じた。</p> <p>地域の振興のために聞きたいが、跡地について、参考までに奈佐や竹野の状況はどうなのかを伺いたい。</p> <p>それから区長会が賛成していると聞</p>	<p>跡地については、地域の意向、ニーズに配慮して、まずは、市の事業として活用できないかを検討する。また、その次には公共的な団体による事業を検討し、それでもなければ民間事業で地域の活性化につながる活用を模索していくことになる。</p> <p>学校は、地域の拠点機能も担うことから跡地の利活用について早期に検討を始める必要があると考えている。</p> <p>奈佐小や竹野南小、中竹野小の状況であるが、奈佐小については、市や公共的団体による事業がなかったため、民間による活用を現在、模索しているところである。まだ、応募がない状況を踏まえ、地元が暫定利用として体育館と運動場を使っている。その場合、施設の使用料は無料であるが、光熱水費などについて経費の一部を負担していただいている。</p> <p>それから、竹野南小や中竹野小は、奈佐地区のような暫定利用はされていない。竹野南小では、現在、事業者の利用がないか募集をしているところである。</p> <p>事業者に募集をする場合でも、条件を付けている。例えば、就労につながるなど、価格面だけでなく、地域への貢献度を考慮することとなっている。</p> <p>区長会には、区長会長さんやコミュニティ会長さんへ説明させていただき、区長会で協議をしていただいた。あくまで区長会としての意見ということである。先ほど説明したとおり、保護者の意見や地域の意見も重要であるため、皆様のご意見をいただきながら進めていく。</p>

意見・質問	回 答
<p>いたが、そうなのか（事実なのか）聞きたい。</p>	
<p>旧室埴村であることから統合先が福住小と説明があったが、弘道小との選択制という意見もあった。教育委員会としてどうされるのか。</p>	<p>審議会の中間案の段階で、福住小と寺坂小の再編と弘道小と寺坂小の再編の2案を示し、意見を聞いた。どちらかを選択して行く先を決めるというものではない。豊岡市では、学校選択という方法ではなく、校区を指定している。都市部の自治体では、学校選択制を取り入れているところもあるが、豊岡市の場合は、小規模な学校が多く、それをするとさらに小規模化が進むという課題もあるため、学校選択制は取り入れていない。</p> <p>計画では、福住小と寺坂小の枠組みでの再編案としている。</p>

## ■アンケートでの意見（全件分）

- 早急に統合が進むことを望みます。学校がなくなるのは淋しいですが…
- やはり2年連続で1人しか入学生がいないのはインパクトが大きい。在校生への影響も大きく、おそらく2年つづけて下級生がいないのは教育上も良くないと考える。すでに1年合併がおそかった感は強いが、最低でも2024年の統合をお願いしたい。校名変更に係る予算は、今ならまだ間に合いますのでぜひ予算化をお願いしたい。
- 基本的に24年統合については賛成です。先では出石一校とするべきだと思います。スクールバスの運行をお願いしたい。PTAの中に一部の反対する意見もあるが、統合に反対する者に分校一学級を残し、賛成者は統合先に行けるように考えてほしい。
- 人が全て、人が居ないと何も出来ないので、合併をして今後の子供達の事を考えたい。
- もっと早くこのような説明会をしてほしかったです。平成24年の時に慎重に統合を進めてもらえたらよかったです。2024年統合を考えています。早く進められるように協力をお願いします。
- 学校再編は必要と思います。2024年福住小と合併、2025年に小野小と小坂小が合併となれば、出石で小学校を1校にを早く進めていただきたい。少子化になってしかたがない。
- 統合はやむなしかと思えます。子どもたちにとってベストな方法を見つけていくのが今一番必要なことかと思えます。ただ、福住に入れてもらうという感覚が否めないのが残念です。対等な統合ができればいいと思えます。
- 参加者が少ないのがショックでしたが、そんな状態かなと感じました。少数、小規模は事実であり、認めざるを得ないと思えます。よりよい教育に向けて、地域と教委と一緒にいきたいと考えます。
- 詳しい説明資料により統合やむを得ないと考え、今後どうするかが大きな問題と思い早くから話し合う必要が大切。
- 校名、校歌等については2校との打合せを考えていただきたい。
- 合併した場合、何かを買いなおす場合にお金の支援をしてもらえるのか。お金を少し払って有名な先生に来てもらって生徒を増やすとか？無理かな？